

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和 3年 4月 22日

事業所名:ポラリス神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	昨年の8月に場所を移動し以前の場所に比べ1.5倍ほどのスペースを確保し運営している	90%が満足10%がどちらとも言えない	特になし
	2 職員の適切な配置	利用している子供の総数に対して2人に1人は職員を配置するよう配置しています	90%が満足5%がどちらとも言えない5%が分らない	現状と変わらず1.6人～2人に1人は配置を継続
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	安全面には配慮したバリアフリー化を実施している	90%が満足5%がどちらとも言えない5%が分らない	特になし
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	昨今の状況を鑑み清潔にはこだわりを持って対処している(オゾン発生器/空気清浄機/加湿器/自動消毒器等も設置)	90%が満足5%がどちらとも言えない5%が分らない	現状の作業を継続していく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	スタッフミーティングを密にし話し合い/共有の場を設けています		全スタッフが参加するようにする
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在検討中です		他者の意見と取り入れていく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	会社内で年6回の研修を実施している		継続して行っていく
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	年2回の保護者様との話し合いを行い作成しています		継続して行っていく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	年2回の保護者様との話し合いを行い作成しています	90%が満足10%がどちらとも言えない	継続して行っていく
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	年2回の保護者様との話し合いを行い作成しています		継続して行っていく
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	スタッフミーティング時に情報の共有を図っている	90%が満足10%がどちらとも言えない	情報共有を図った上で継続していく
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフミーティング時に話しあっています		これからも継続して行っていく
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	その時その時に対応した支援を実施しています	90%が満足5%がどちらとも言えない5%が分らない	これからも継続して行っていく
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	利用者の適正に応じた内容で実施している		これからも継続して行っていく
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前ミーティングは行っていませんが、情報共有は図っています(LINEや連絡/引継ぎ用ホワイトボードにて)		現在のやり方で執り行っています
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後のミーティングも行っていませんがその都度気付いた点などは共有したり、連絡用ボードに記入したりしています		現在のやり方で執り行っています
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の利用者との連絡ノート/業務日誌にて対応しています		現在のやり方で執り行っています
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年2回の保護者様との話し合いを行い作成しています		現在のやり方で執り行っています

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和 3年 4月 22日

事業所名:ボラリス神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	要請があるときには必ず出席しています		会議には必ず出席する
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	支援学校の先生の見学や送迎時の情報交換で共有を図っています		積極的に情報共有を図る
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	情報提供は行った事はありません		申し出があった場合には十分な情報を提供できるように準備しておく
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関との直接のやり取り・連携はできていません		出来る限り連携を図っていく
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	意図して交流の場を設けることはしていません	80%わからない10%が満足10%がどちらとも言えない	検討中
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所自体では執り行っていないが、グループ全体での催しの時にはこのような場を設けている	80%わからない10%が満足10%がどちらとも言えない	検討中
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時や面談時に説明をしています	100%満足	面談時に分かりやすく話し合っていきます
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談時に説明をしています	100%満足	面談時に分かりやすく話し合っていきます
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	定期的には執り行っておりません	60%が満足10%がどちらとも言えない30%が分からない	検討していきます
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	面談や送迎時にお話しをさせて頂いています	100%満足	継続して共通理解を深めていきます
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	面談や送迎時にお話しをさせて頂いています	90%が満足10%がどちらとも言えない	送迎時の何気ない会話も拾いながら支援していく
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	執り行っておりません。今後何らかの形で実現していきたいと考えております	15%が満足35%が不満足50%が分からない	策定中
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情担当受付を設けており対応をしています	70%が満足30%がわからない	これからも適切な対応を心がける
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	障害の特性に合わせた対応をしています	100%満足	今後も配慮を怠らず継続していく
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月ボラリス便りと称し前月行った内容や様子を記し配布しております。	100%満足	今後も継続して行っていく
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いについての同意書をとっている	100%満足	個人情報の取り扱いには十分注意する

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:令和 3年 4月 22日

事業所名:ポラリス神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成していますし保護者への周知も行っています	95%が満足5%分らない	継続して執り行っていく
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練を実施しています。ただ保護者への通知は不十分な所があります。	60%が満足40%分らない	これからも保護者に十分に周知するように徹底する
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年に1度は必ず執り行っています		継続して執り行っていく
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束に係わる同意書を作成しています		継続して執り行っていく
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からお聞きした内容で一覧表を作成		全職員情報共有しています
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	執り行っています		継続して執り行っていく